

第2章 更別村の概況

第1節 自然的条件

1 位置及び面積

更別村は、十勝平野の中央部よりやや南西にあたり、日高山脈の裾野に位置し、東は中川郡幕別町、西は河西郡中札内村、南は広尾郡大樹町、北は帯広市に接し、帯広市まで 35 km、帯広空港まで 11 kmの地にある。

北緯 42 度 39 分、東経 143 度 11 分に位置し、東西 25.3 km、南北 14.7 km、面積 176.90k m²を有している。

2 地勢及び地質

地形は、南西の日高山脈を起点として北東にやや傾斜し、中央部は丘陵状を呈して標高 165～350mの古い扇状地（幕別扇状地面）、北半分は標高 120～240m、長さ 15 kmにわたる平坦部（上札内Ⅱb面）、南東部は標高 165～300mの北東にゆるい傾斜をしている部分（上更別面）の三部に大別され、起伏があるが一望坦々とした平野である。村全域が、表土のすぐ下（5～10 cm）を降下年代の新しい樽前b火山灰（約 300 年前）に覆われ、これが下層土や水分環境で変化を受け作土層となっている。

地質は、火山性表土第 4 紀層の瘠土であるが中央にサツチャルベツ川、北部にサラベツ川が貫流し、この両河川地帯は比較的地味肥沃な農耕地となっている。

3 気象

地理的位置からみて、温帯中北部に属した寒暖の較差が極めて大きい大陸性気候の地帯に属する。季節的には夏期の高温（30 度に達する猛暑）、冬期の低温（連日氷点下 20 度を超す厳寒）、乾燥の循環が顕著にあらわれ年間を通して晴天日数が多く、湿度も比較的低い。

気象の最大特色は、積雪期間が長くかつ冬期間の気温が非常に低いことにあるが、湿度の関係と昼間の温度の上昇によって厳しい寒さにもかかわらず、さほど苦にならず住み易い地になっている。

また、梅雨期の影響の少ないことや、夏、冬とも比較的長雨がなく、集中的に降雨・降雪があるのも特色の一つである。さらに十勝の気候の最大の特色である初秋から春先にかけての好天も気候的特性である。

なお、本村の気象状況は次表のとおりである。

■ 更別村の気象状況

年度	気温(℃)			年間 降水量 (mm)	年間 降雪量 (cm)	年間 平均風速 (m/s)	年間 日照時間 (時間)
	年間平均 (℃)	最高(℃)	最低(℃)				
16	6.4	34.2	-21.4	1,093	372	1.4	1,873.9
17	5.5	33.2	-24.0	950	276	1.4	1,827.8
18	5.7	32.5	-22.0	1,128	216	1.4	1,799.1
19	5.9	36.0	-18.8	1,129.0	204	1.3	1,982.8
20	5.9	31.4	-24.9	775.0	99	1.4	1,859.2
21	5.8	31.9	-20.4	1,438.5	335	1.4	1,906.6
22	6.9	35.6	-24.0	1,212.5	246	1.7	1,900.8
23	6.0	33.0	-22.4	974.0	145	1.7	2,070.5
24	5.5	34.3	-23.3	1,406.5	276	1.8	1,896.3
25	5.8	31.6	-24.6	970	160	2.1	1,977.4
26	5.9	33.5	-23.6	983	231	2.2	2,270.8
27	6.5	37.1	-22.6	965.5	306	2.2	2,141.4
28	5.6	30.5	-23.6	1,419.5	366	2.2	2,098.0

[資料：村ホームページ]

第2節 災害の状況

更別村の災害の発生は、暴風雨（台風等）による被害が最も多いが、海溝を震源とする大きな地震も発生している。

1 春の災害

冬期間の積雪が春先の高温と風雨により融解が促進され、畑地帯の冠水が発生する。

2 夏の災害

集中豪雨による災害が発生する。

3 秋の災害

台風による集中豪雨、突風を伴う災害が発生する。

4 冬の災害

大雪による交通障害が発生する。

■ 更別村における過去の主要災害の概要

災害発生 年月日	災害の 原因	被害 総額 (千円)	被害の内容					備考	
			人的 被害	住家被害	非住家 被害	農業 被害	土木被害		その他
昭和 27 3.4	地震 十勝沖 更別 震度 5	94,600		全半壊： 38 棟	全壊：5 棟 半壊：2 棟		橋梁墜落： 1 か所	送電路、 商品落 下、サイ ロ、尿溜 使用不能	救助法の適 用を受けた 罹災戸数： 38 戸 罹災人数 ：239 人

災害発生年月日	災害の原因	被害総額(千円)	被害の内容						備考
			人的被害	住家被害	非住家被害	農業被害	土木被害	その他	
昭和 45 1. 21	地震 (日高山脈)	611			全壊：1 棟 半壊：2 棟			商品	
昭和 45 1. 30 2. 13～14	豪雪	3,736			全半壊：11 棟			ハウス： 15 棟 牛乳： 20,320kg	
昭和 47 2. 14～15	豪雪	3,183			全壊：4 棟 半壊：2 棟			牛乳、車両等	
昭和 47 2. 27～28	豪雪	48,181		全壊：1 棟 半壊：2 棟 一部破損：11 棟	全壊：27 棟 半壊：18 棟			ハウス： 18 棟 牛乳： 23,737 kg 山林： 765ha 肥料、農機具	
昭和 47 4. 30	水害 (融雪)	2,670		床上浸水：13 戸			道路決壊： 8 か所 橋梁決壊： 3 か所		
昭和 47 7～8 月	干害 (渇水)					農作物： 77ha(干害)			給水戸数： 45 戸 (226 名、乳牛 1,275 頭) 自衛隊災害派遣 8 月 24 日～ 9 月 18 日
昭和 47 9. 17	暴風雨 (台風 20 号)	216,949		一部破損：21 棟 床上浸水：17 戸 床下浸水：145 戸		農作物： 1,439ha(冠水)	道路決壊： 33 か所 橋梁決壊： 7 か所	養蜂、養漁、しいたけ、井戸崩壊等	
昭和 50 3. 22	豪雪	45,306			全半壊： 6 棟			山林： 614ha 肉牛死亡：11 頭	
昭和 50 5. 1	水害 (融雪)	22,000					明渠決壊： 5 か所		
昭和 50 5. 18	水害 (大雨)	268,527				農作物： 1,766ha			
昭和 50 8. 23～25	暴風雨 (台風 6 号)	32,952				農作物： 440ha			
昭和 51 4. 9	強風	500				農作物： 835ha		育苗ハウス被害 全壊：20 棟 半壊：32 棟	
昭和 52 4. 21	強風	666		一部破損：1 棟	一部破損：1 棟	農作物： 3ha		育苗ハウス被害	

第2章 更別村の概況

災害発生年月日	災害の原因	被害総額(千円)	被害の内容						備考
			人的被害	住家被害	非住家被害	農業被害	土木被害	その他	
								全半壊：37棟	
昭和54 10.22	暴風雨(台風20号)	5,586			一部破損：1棟	農作物：20ha	道路決壊：11か所	屋根飛散により乗用車破損：1台	
昭和55 6.2	強風	71,081			全壊：1棟	農作物：66ha			
昭和56 7.12～25	水道断水(漏水事故と使用量増により配水池から送水管にエアが入りエアーハンマーにより送水管が破損したため配水管のエアー抜き作業に日数を要した。作業延長122km)								断水期間7/12～25(13日間) 簡易水道：582戸 営農用水：314戸(約2,500人) 家畜頭数：7,500頭 防除対象面積：4,000ha ※自衛隊派遣を要請せず対応した。
昭和56 8.4～6	水害(台風12号)降雨量275mm	403,636		床下浸水：1戸		農作物：1,342ha	河川落差工決壊：9か所 道路決壊：9か所		
昭和56 8.23	暴風雨(台風15号)降雨量120mm最大風速30m	551,775		一部破損：19棟	半壊：4棟 一部破損：19棟	農作物：1,434ha 農業用施設：253か所	道路決壊：8か所	林業被害：767ha	
昭和63 11.24～25	豪雨	36,352		床上浸水：2戸 床下浸水：2戸		農地：3ha(流出) 農作物：14ha(冠水) その他：1,950ha(防除)	道路決壊：15か所 道路管決壊：3か所 路上土砂体積：1か所	養魚場稚魚流出	
平成元 8.28	豪雨	293					道路決壊：5か所		
平成5 1.15	地震(釧路沖)	7,378		一部破損：2戸		営農施設：2件 その他：1件		商業被害：13件	
平成5 6.3～6	連続降雨(大雨)	1,014 ※				農地：79.9ha(流出)	道路決壊：4か所	農業被害額	※算定不能

災害発生年月日	災害の原因	被害総額(千円)	被害の内容						備考
			人的被害	住家被害	非住家被害	農業被害	土木被害	その他	
						農作物： 71.6ha(埋土)			
平成5 9.21	暴風雨 (台風11号) (降雨量 225mm)	3,901					河川被害： 15か所 道路決壊： 11か所	牧場施設： 2件	降雨量225 mm
平成6 9.14～20	連続降雨 (大雨及び台風 24号)	275,163				農作物： 442ha(冠水等)			
平成10 9.16	豪雨 (台風5号)	349,152		床上浸水： 1戸 床下浸水： 4戸	床下浸水： 1棟	農地： 30ha 農作物： 201ha(冠水等) 農業用施設 床下浸水： 14か所	河川被害： 36か所 道路決壊： 70か所 農業被害額： 72,587千円 内水面： 2か所		
平成13 9.11～12	豪雨 (台風15号)	1,223					河川被害： 1か所 道路決壊： 6か所		
平成14 10.1～2	暴風雨 (台風21号)	205,891		一部破損： 8棟 床上浸水： 1戸 床下浸水： 2戸	全壊： 6棟 半壊： 3棟 一部破損： 27棟 床上浸水： 1棟 床下浸水： 1棟	農作物： 739ha 林産物： 666ha 農業用施設： 307か所	河川被害： 26か所 道路決壊： 57か所		
平成15 9.26	地震 (十勝沖)	3,221		一部破損： 1戸	一部破損： 2戸	家畜： 1頭	道路破損： 1か所		震度5
平成22 3.21	強風 (低気圧)				一部破損： 6棟			ハウス： 13棟	
平成24 5.3～6	大雨被害 (豪雨及び融雪)					農作物： 16.7ha	道路路肩崩落： 2か所		
平成25 10.16	降雪被害	111,000						森林被害 倒伏、幹の折れや 曲り 村有林： 87か所、 72.55ha 民有林： 64か所、 24.24ha	
平成27 10.2	強風被害							森林被害 倒木 村有林： 8か所	

第2章 更別村の概況

災害発生年月日	災害の原因	被害総額(千円)	被害の内容						備考
			人的被害	住家被害	非住家被害	農業被害	土木被害	その他	
								民有林：4か所	
平成 28 5. 8	強風被害						農作物再播種：110ha 再移植：3ha		
平成 28 8. 17	暴風雨被害 (台風7号)			屋根一部損壊：1棟			【台風7号及び台風10号合算】 農作物 2,515.56ha	河川被害：5か所 明渠破損等：26か所 森林被害 村有林：3.55ha 民有林：12.68ha	倒木処理：道路34か所 公共施設10か所 畑10か所
平成 28 8. 30～31	暴風雨被害 (台風10号)			床下浸水：4棟			a 農地への土砂流入：17か所 農地からの表土流出：27か所 格納庫等：80棟 畜舎：9棟 サイロ：1棟 ビニールハウス：28棟 暴風ネット：3か所 堆肥舎：2棟 堆肥場：43か所 作業用道路：1か所	河川被害：20か所 明渠破損等：27か所 道路法面崩れ：2か所 道路洗掘横断管破損：1か所 道路横断管法崩れ：2か所 道路横断管呑み詰り：1か所 道路側溝破損：1か所 森林被害 民有林：6.05ha	倒木処理：道路13か所 公共施設8か所 畑3か所